

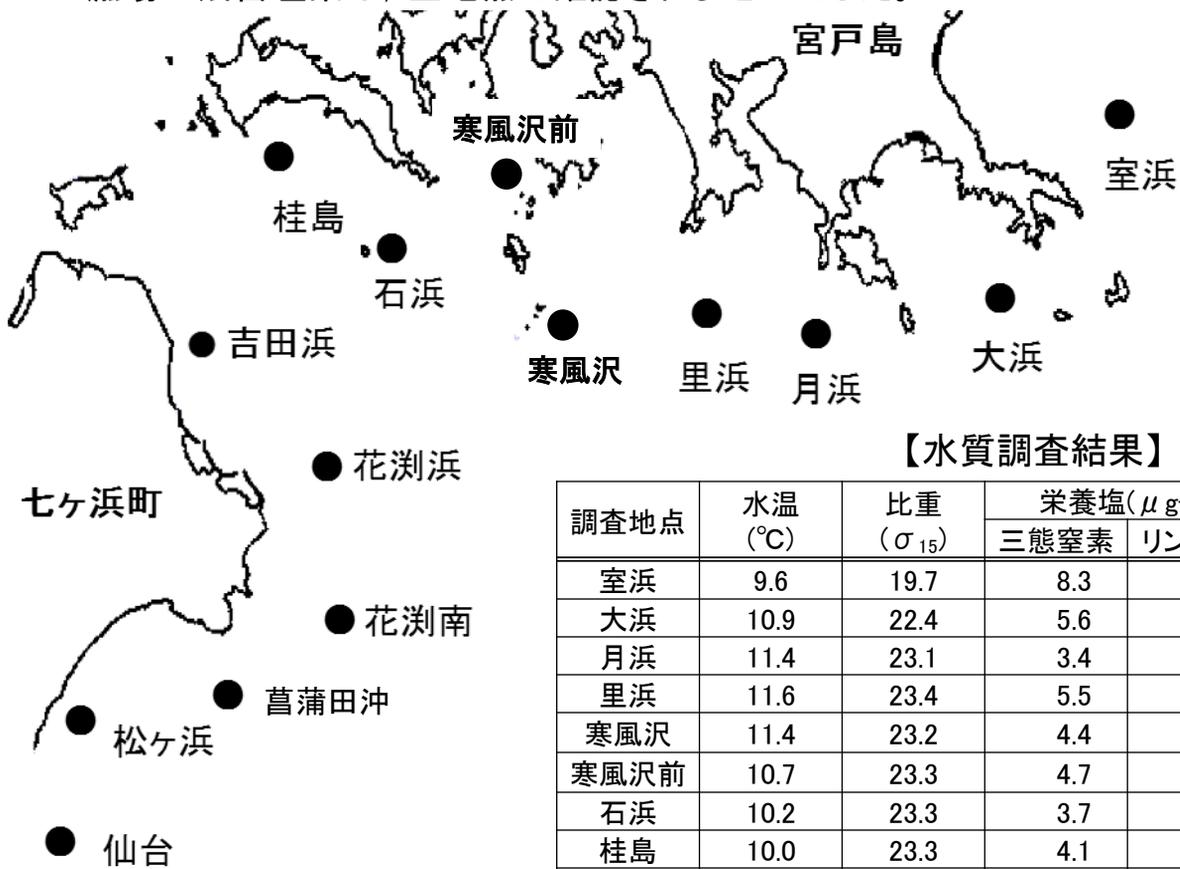
のり養殖通報（第14報）

宮城県のにり養殖安定化対策本部

今年度14回目ののり漁場環境調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

1. 調査概要（調査日：平成29年11月29日 8:20～10:00 上げ潮）

- ・ 表面水温は9.6～12.2℃、比重は19.7～23.5でした。
- ・ 三態窒素濃度は3.4～8.9 $\mu\text{g-at}/\ell$ 、リン酸態リン濃度は0.3～0.7 $\mu\text{g-at}/\ell$ でした。
- ・ のりの葉長は、12～22cm程度となっており、色調は、仙台漁場で「普通」の他は「良い」でした。
- ・ 赤ぐされ病は、月浜・吉田浜・仙台漁場で散見され、室浜で広がっています。
- ・ 漁場の残留塩素は、全地点で確認されませんでした。



【水質調査結果】

調査地点	水温 ($^{\circ}\text{C}$)	比重 (σ_{15})	栄養塩 ($\mu\text{g-at}/\ell$)	
			三態窒素	リン酸態リン
室浜	9.6	19.7	8.3	0.7
大浜	10.9	22.4	5.6	0.4
月浜	11.4	23.1	3.4	0.3
里浜	11.6	23.4	5.5	0.5
寒風沢	11.4	23.2	4.4	0.4
寒風沢前	10.7	23.3	4.7	0.4
石浜	10.2	23.3	3.7	0.4
桂島	10.0	23.3	4.1	0.4
吉田浜	10.0	23.3	7.9	0.7
花渚浜	10.9	23.3	4.3	0.4
花渚南	11.6	23.4	3.8	0.3
菖蒲田沖	11.6	23.4	3.7	0.3
松ヶ浜	12.2	23.5	6.3	0.5
仙台	12.0	23.4	8.9	0.4

【調査地点図】

※ 栄養塩濃度の基準

- ・ 三態窒素は、 $5\mu\text{g-at}/\ell$ 以上で色調が維持され、 $3\mu\text{g-at}/\ell$ を下回ると色落ちする傾向にあります。
- ・ リン酸態リンは、 $0.2\sim 0.5\mu\text{g-at}/\ell$ がのり養殖に最低限必要な濃度となっています。

(水産用水基準(単位:mg/l)を基に、 $\mu\text{g-at}/\ell$ に換算し、小数点以下第2位を四捨五入)

2. 注意事項

- ◎ 赤ぐされ病が見られた漁場では、早期摘採や活性処理等、適正な管理を行って下さい。
- ◎ ケイソウによる汚れが目立つ網は、品質管理の観点から網洗い(活性処理)を行って下さい。
- ◎ 葉体が伸長している網は、病害予防と品質管理の観点から、早めに摘採して下さい。
- ◎ 冷蔵網を張り込む際は、漁場の水温や赤ぐされ病の状態に注意し、パイロット網で確認しながら実施して下さい。

3. 漁場毎のノリの概要

漁場名	葉長 (cm)	色調	葉体の観察結果	網の汚れ		備考
				ケイソウ	その他	
室浜	21	良い	赤ぐされ多 チヂレ少し	なし	なし	
大浜	19	良い	チヂレ・ヨジレ・クビレ	少	なし	
月浜	22	良い	赤ぐされ	なし	なし	
里浜	15	良い	チヂレ少し	多	なし	
石浜	12	良い	チヂレ少し	なし	なし	
桂島	15	良い	異常なし	なし	なし	
吉田浜	13	良い	赤ぐされ	少	なし	
花渚浜	12	良い	チヂレ少し	少	なし	
花渚南	16	良い	チヂレ少し	少	なし	
菖蒲田沖	18	良い	異常なし	多	なし	
松ヶ浜	16	良い	チヂレ	なし	なし	
仙台	14	普通	赤ぐされ チヂレ少し	特に多い	なし	

※ 色調は、良い、やや良い、普通、やや色落ち、色落ちの5段階で評価

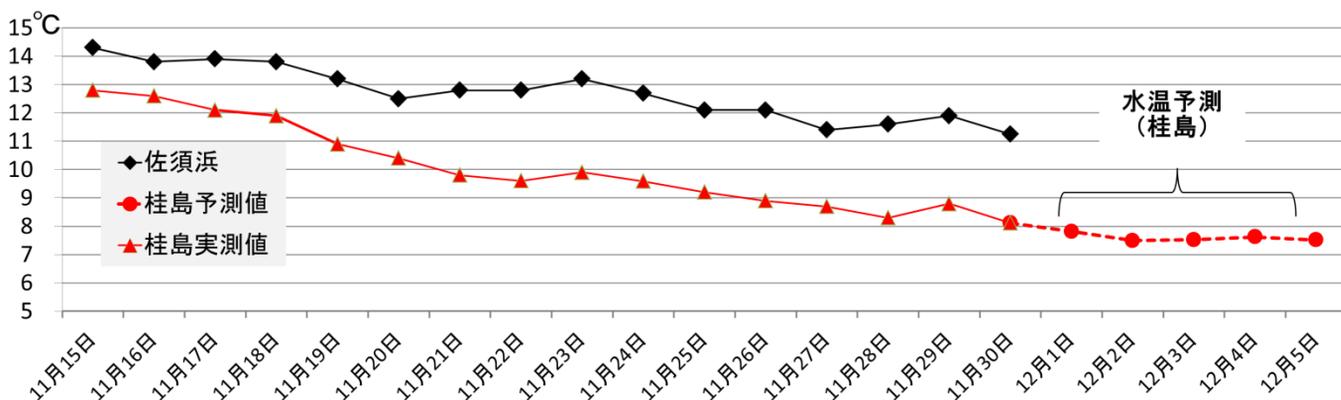
4. のり研幹事情報

漁場名	月日	葉体の伸び・色調	葉体の状態	作業の状態
室浜	11月29日	伸び:悪い 色調:やや悪い	病障害:赤ぐされ 河口部でバリカン症	

5. 栄養塩情報(のり研幹事採水分)

漁場	採取月日	三態窒素	リン酸態リン	備考
亘理(南)	11月7日	20.8	0.4	
	11月7日	17.1	0.3	
浜市	11月22日	5.4	0.6	
矢本	11月16日	5.8	0.4	優B
小竹	11月22日	3.5	0.3	優B
新免	11月24日	4.1	0.4	優A
生草	11月23日	4.6	0.3	
	11月27日	3.3	0.3	優B

6. 水温



桂島, 佐須浜: 宮城県水産技術総合センター 定地水温 水深: 1.0m 時間: 10:00

協力機関 仙台管区气象台

※ 水温の予測は気象庁提供資料を用いています。予測誤差は1℃程度と見込まれますが、それより大きくなる可能性もあります。誤差は日にちが先になるほど大きくなります。

7. 気象

● 週間予報 仙台管区气象台 平成29年11月30日 10時31分発表

向こう一週間、日本海側は気圧の谷や寒気の影響により、曇りで雪や雨の降る日が多いでしょう。

太平洋側は晴れや曇りですが、気圧の谷の影響により、北部では雪や雨の降る日が多い見込みです。

最高気温・最低気温ともに平年並か平年より低く、かなり低い所もあるでしょう。

11月30日11時 宮城県の週間天気予報

日付	1 金	2 土	3 日	4 月	5 火	6 水	7 木
東部	曇時々晴	晴時々曇	晴	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴
府県天気予報へ							
降水確率(%)	10/10/10/20	10	10	30	40	30	20
信頼度	/	/	A	B	B	A	A
仙台	最高(°C)	6	6 (5~8)	11 (9~13)	8 (6~11)	6 (4~8)	7 (5~9)
	最低(°C)	1	0 (-1~1)	1 (0~2)	2 (1~4)	3 (1~4)	0 (-1~2)

平年値(仙台)

最低気温 2.3℃

最高気温 10.2℃

東北地方 3か月予報

(12月から2月までの天候見通し)

平成29年11月24日
仙台管区气象台 発表

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

この期間の降水量は、東北太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。

12月 東北日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。気温は、平年並または低い確率ともに40%です。

1月 東北日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、東北太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。

2月 東北日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、東北太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。

<向こう3か月の気温、降水量、降雪量の各階級の確率(%)>

【気温】

[東北地方]



【降水量】

[東北日本海側]



[東北太平洋側]



【降雪量】

[東北日本海側]



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

・本通報は、水産技術総合センターのホームページでもご覧になれます。

ホームページアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>

次回の調査は、12月6日(水)
通報の発行は、7日(木)を予定
しています。

調査機関及び問い合わせ先 TEL

水産技術総合センター:0225-24-0130

仙台地方振興事務所水産漁港部:022-365-0192

宮城県漁協(七ヶ浜町水産振興センター):022-357-2543